

# 「病気とは何か」 食について

東洋医学の  
視点から

「なぜ病気になるのか」「病気の本質とは」「病気にならない生き方とは」ということについて、東洋医学の視点から話していきます。30年間の治療の体験、臨床心理学のノウハウを用いて、病気にならない生き方と、病気を本質から改善することを共に学んでいく講演会です。今回は、「食」をテーマに、何を、どのように食べると、病気の予防や治療につながるのか、ということについてお話しさせていただきます。



## プロフィール

東京代々木の東洋医学の治療院、赤ひげ堂にて副院長として治療に当たる。竹内信幸院長に師事し、足立育朗氏の自然の法則に感銘を受け、その教えをユング派レヴィン派等の、臨床心理学を応用したセミナーとして患者さんに提供。セミナーの参加者には、がんをはじめとする、各種の病気の治癒例多数。テューク大学医学部(アメリカ)、ノーザン鍼灸大学(イギリス)、国際社会学大学院(オランダ)等をはじめとする、国内外での講演、セミナーも多数開催する。現在、予防医学研究所、所長として、病気の予防(病気にならない生き方)、未来の医療の研究(微生物の振動波の調整)に取り組む。趣旨に賛同し、共同研究に参加している仲間と共に、日々実践、研究中。

著書『病気はメッセージ』健友館

講師 若林明彦【予防医学研究所所長】

日時：4月12日(金) 13:30~15:30

4月21日(日) 13:30~15:30

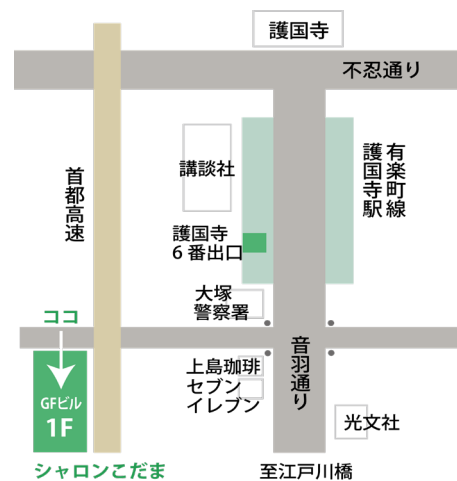
場所：シャロン木魂 (こだま)

東京都文京区目白台3-4-11 シーエフビル1F

参加費：500円

お問い合わせ：03-3831-0230

info@yobou.org



東京メトロ有楽町線「護国寺」  
6番出口より徒歩3分

主催：予防医学研究所 〒110-0016 東京都台東区台東2-28-8 若林ハイム2F